

藤枝商工会議所 経営発達支援計画評価検討委員会 会議録

会議名	第7回 経営発達支援計画評価検討委員会
日時	令和4年8月2日(火) 13時30分～14時30分
場所	藤枝商工会議所 4F ホール
出席者 (敬称略)	委員 藤枝商工会議所副会頭 江崎晴城、静岡産業大学情報学部教授 田口敏行、 藤枝市産業振興部長 紅林 豊、TmaH!コンサルティング 大石 徹 専務理事 杉浦 衛 常務理事 秋田弘武 事務局 小口章治、戸塚祥乃、八木明日香、曾根健一
議題	(1)令和3年度 経営発達支援事業の報告について (2)令和3年度 経営発達支援事業の講評 (3)令和4年度 経営発達支援事業の計画案について
内容	<p>司会・開会：藤枝中小企業相談所 所長 小口章治</p> <p>(1) 令和3年度 経営発達支援事業の報告・令和3年度事業計画説明。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.地域の経済動向に関すること 2.経営状況の分析に関すること 3.事業計画策定支援に関すること 4.事業計画策定後の実施支援に関すること 5.需要動向調査に関すること 6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること 7.地域経済の活性化に資する取組 8.経営指導員等の支援能力向上等 <p>以上8項目に基づき、令和3年度行った事業を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が企業活動に及ぼす影響に関する調査 ・生産性向上を目指したITセミナー ・カリスマ経営コンサルによる利益アップコンサルティング <p>といった伴走型補助金を活用して推進した事業を重点的に説明するとともに令和3年度に予定している事業についても説明を行った。</p> <p>(2) 令和3年度 経営発達支援事業の講評</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オンデマンドは一方的にも見るもの。ZOOMなら相互発信ができ、携帯でも見れるので、ZOOMを活用しての会議や勉強会、集まりの場を各所で設けられるといい。大学では、オープンキャンパスや学園祭をオンラインでという取り組みもある。ZOOMの利活用を。 ●リアルでのセミナー開催が中々できない中、オンデマンドなどの工夫という話が出た。しっかりこうした事も支援の実績としてカウントしたほうがいい。当初の計画から変化しつつ実行したということ、前向きに取り入れて報告の仕方に工夫があればいい。DX化についてエクセルのITセミナーやGoogleマップの活用はとてもいい取り組み。企業の規模にあったDX化が大事。規模によってはエクセルを使うだけで相当生産性がアップする。身の丈に合ったDX化を。 ●自分もいろんな事業所に足を運び、話を聞くのだが、コロナやウクライナ情勢の影響を受け、小規模の事業者が度重なる値上げの煽りを受けている。製造業に特化した施策等は難しいと思うが、なにか来期の計画で取り入れるのに新しい切り口がないかと期待。DXについては、飲食・小売業は結果が見えやすい。建設業等は昔ながらの業務フローのところも多いので少しDXを取り入れれば生産フローが大きく変わる。IT補助金などをうまく活用する事例もあるが、小規模の事業所はそこまでいきつけないところも多いと思うので、支援を期待。 <p>以上</p>

以上